

○広島修道大学健康科学部履修細則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この細則は、広島修道大学学則（以下「学則」という。）に基づき、健康科学部学生
の履修及び単位の認定に必要な事項を定める。

2 本細則に定めるもののほか、必要な事項については、健康科学部教授会においてこれを
定める。

(単位算定基準)

第2条 各授業科目の単位算定基準は、15時間の授業をもって1単位、30時間の授業をも
って2単位、60時間の授業をもって4単位とする。ただし、別表1において1単位と定
められている科目のうち、実験、実習及び実技については、30時間から45時間の授業を
もって1単位とする。

(科目区分、科目分類及び卒業所要単位数)

第3条 科目区分及び科目分類に応じた卒業に必要な修得単位数の詳細について、次の各号
のとおり定める。

(1) 心理学科の場合

科目区分	科目分類		修得単位数	卒業所要単 位数	
修道スタンダード 科目	全学共通科目		6単位以上	合計124単位 以上	
	グローバル科目				
	国際共修科目				
共通教育科目	教養科目				22単位
	外国語科目	英語科目	4単位以上		以上
		初修外国語科 目	2単位以上		
	保健体育科目				
主専攻科目	健康科学部総合科目		6単位以上		78単位
	心理学関連科目				以上
	専門基礎科目				

	専門標準科目	心理臨床領域	6単位以上
		心理調査領域	6単位以上
		心理科学領域	6単位以上
	専門発展科目		
自由選択科目			

(2) 健康栄養学科の場合

科目区分	科目分類		修得単位数	卒業所要単位数
修道スタンダード科目	全学共通科目		6単位以上	合計124単位以上
	グローバル科目	留学生教育科目		
		留学支援教育科目		
国際共修科目				
共通教育科目	教養科目		22単位	以上
	外国語科目	英語科目	4単位以上	
		初修外国語科目	2単位以上	
	保健体育科目			
主専攻科目	健康科学部総合科目		6単位以上	93単位以上
	専門基礎分野	社会・環境と健康		
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち		
		食べ物と健康		
	専門分野	基礎栄養学		
		応用栄養学		
		栄養教育論		
臨床栄養学				
公衆栄養学				

		給食経営管理 論	
		総合演習	
		臨地実習	
	専門発展分野		2単位以上
	ゼミナール		
自由選択科目			

第2章 授業科目の履修及び履修登録

(授業科目の配当年次、修得条件、修得単位数の詳細等)

第4条 学則第10条第1項別表2の授業科目のうち、健康科学部の学生が履修できる授業科目の配当年次、修得条件、修得単位数の詳細は、別表1（健康科学部授業科目配当表）に定める。

2 別表1に定める授業科目のうち、各年度に開講する授業科目、当該授業科目担当教員名等は、その年度の始めに発表する。

(授業科目の履修登録)

第5条 履修登録できる授業科目については、前条第2項に定めるとおりとし、学生は、授業科目のうちから履修科目を選択し、指定の登録日に所定の履修手続きにより、履修科目を登録（以下「履修登録」という。）しなければならない。

2 前項の履修登録は、本細則に定めるもののほか、履修指導に従って、これを行わなければならない。ただし、教育上必要と認められる場合には、別表1にかかわらず、学生の在籍する配当年次と異なる授業科目の履修登録を認めることがある。

3 第1項の履修登録において、同一授業科目及び既修得授業科目については、これを行うことができない。ただし、副題の異なる同一科目については、別にこれを定める。

4 第1項の履修登録において、不合格とされた授業科目を再度履修する場合は、履修指導に従って、これを行わなければならない。

5 心理学科における演習、実習、卒業論文、健康栄養学科における臨地実習Ⅱ（給食経営管理論）、臨地実習Ⅲ（臨床栄養学）、臨地実習Ⅳ（臨床栄養学）、臨地実習Ⅴ（公衆栄養学）、卒業基礎ゼミ、卒業ゼミ、卒業年次セミナーの授業科目を履修する場合は、担当教員の履修承認を受けて登録しなければならない。

(履修登録上の制限)

第6条 学生は、制限を定める授業科目については、その制限に従い履修登録しなければならない。

らない。

(他学部、他学科授業科目の履修)

第7条 他学部他学科が別に定める授業科目について、履修することができる。なお、修得した単位は、第3条のうちの卒業所要単位数に含め、自由選択科目として認めるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、所属学部開設されている授業科目は、他学部の授業科目として履修することができない。

(副専攻コース)

第8条 他学部他学科が副専攻として提供する授業科目を履修し合計30単位以上修得した者は、副専攻コースを修了したものとする。なお、修得した単位は健康科学部で定める科目分類又は自由選択科目として認めるものとする。

2 別に定める授業科目のうちから合計24単位以上修得し、指定の外部資格を取得した者は、英語副専攻コースを修了したものとする。

(グローバルコース)

第9条 別に定める授業科目のうちから、国際理解科目6単位以上、英語トレーニング科目24単位以上の合計30単位以上を修得し、指定の留学プログラム及びサービスラーニングにより24単位以上を修得した者はグローバルコースを修了したものとする。

(履修制限単位数)

第10条 学生が1年間に履修登録できる単位数は、各年度において心理学科は44単位、健康栄養学科は46単位を超えることができない。前期又は後期に履修し得る単位数は、通年で履修する科目を除き原則として心理学科は24単位、健康栄養学科は28単位を超えることができない。ただし、4年次に限り心理学科は28単位まで履修することができる。

2 第7条及び第8条に定める授業科目を履修する場合は、これを第1項の単位に含めるものとする。

3 学則第10条第1項別表2(その9)の授業科目の単位数は、第1項の履修単位数に含めないものとする。

4 編入学生及び学士入学についての履修制限単位数は、第1項にかかわらず、単位換算決定後にこれを定める。

第3章 試験、単位認定及び成績評価

(試験及び単位認定)

第11条 各授業科目の単位認定方法については、次のとおり定める。

- (1) 単位認定は、原則として広島修道大学試験細則に定める試験（以下「試験細則」という。）によって行う。
 - (2) 前号の規定にかかわらず、授業科目担当教員により、次に掲げるいずれかによって単位の認定を行うことができる。
 - ア 平常の成績
 - イ 課題研究報告書
 - ウ 平常の成績及び課題研究報告書
- 2 卒業論文、卒業ゼミの単位認定は、次のとおり行う。
- (1) 心理学科における卒業論文の単位認定は、論文の審査及び最終試験によって行う。
 - (2) 健康栄養学科における卒業ゼミの単位認定は、テーマ別論文等の審査によって行う。
- 3 前項の卒業論文、卒業ゼミテーマ別論文等は、次に定める指定の日までに教学センターに提出しなければならない。
- (1) 年度末に提出する場合は、心理学科、健康栄養学科共に履修年度の12月20日とする。
ただし、当日が日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日であるときは、その翌日とする。
 - (2) 前期末に提出する場合は、心理学科、健康栄養学科共に履修年度の8月25日とする。
ただし、当日が日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日であるときは、その翌日とする。

（検定試験等の単位認定）

第12条 学生が、別に定める検定試験等に合格又は所定の成果を修めたときは、これに係る学修につき所定の単位を認定することがある。

- 2 前項の単位認定方法は、別に定める。
- 3 第1項により認定された単位は、所定の授業科目群の卒業所要単位として認めるが、第11条の単位には含めない。

（成績評価）

第13条 成績評価は、広島修道大学学則第18条の定めに従い行う。なお、Xは評価不能を示すものとする。

（その他）

第14条 この章に定めるもののほか、試験に関して必要な事項については、試験細則に定めるところによる。

第4章 その他

(事務担当)

第15条 この細則に関する事務は、教学センターが担当する。

(細則の改廃)

第16条 この細則の改廃は、大学評議会の議を経て学長がこれを行う。

附 則

- 1 この細則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 この細則は、第4条第1項別表2を改正し、2018(平成30)年4月1日から施行する。
ただし、2017(平成29)年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、
なお従前の例による。
- 3 この細則は、2017年12月6日に第4条第1項別表1を改正し、2018年4月1日から施行する。
ただし、2017年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、
なお従前の例による。
- 4 この細則は、2018年9月5日に第4条第1項別表1を改正し、第10条を削り、以下条数を繰り上げ、2018年4月1日に遡って施行する。ただし、2017年度生については、第4条第1項別表1の(2)健康栄養学科主専攻科目のうち、健康科学部総合科目の備考欄を、「健康・医療心理学」は「健康心理学」、「心理学的支援法」は「カウンセリング心理学」と読み替えて、2017年4月1日に遡って適用するほかは、改正後の規定にかかわらず、
なお従前の例による。
- 5 この細則は、2019年3月1日に第10条第3項を改正し、2018年4月1日に遡って施行する。
ただし、2017年度に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 6 この細則は、2019年5月8日に第11条第3項第2項を改正し、同日から施行する。

別表1 (第4条第1項)

健康科学部授業科目配当表

(1) 心理学科

科目区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
修 道	全学共通 科目	修大基礎講座		2	1	(1)情報処理入門 I 2単位を含む6単位以上を修得しな
		初年次セミナー		2	1	

スタンダード科目		情報処理入門Ⅰ	2		1	<p>ればならない。</p> <p>(2)修大基礎講座及び初年次セミナーは原則として1年次に、大学生活とキャリア形成は原則として2年次に履修するものとする。</p> <p>(3)修大基礎講座は、再度の履修をすることができない。</p> <p>(4)情報処理入門Ⅱ及び情報応用は、情報処理入門Ⅰの単位を修得していなければ履修できない。</p> <p>(5)大学生活とキャリア形成は、再々度の履修をすることができない。</p> <p>(6)情報処理入門Ⅱ及び情報応用については、副題の異なるものについて複数履修することができる。</p>
		情報処理入門Ⅱ		2	1	
		情報応用		2	2・3・4	
		大学生活とキャリア形成		2	2	
グローバル科目	留学生教育科目	日本語Ⅰ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅱ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅲ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅳ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅴ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅵ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅶ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅷ		1	1・2・3・4	
		アカデミック日本語		2	1・2・3・4	
		ビジネス日本語		2	1・2・3・4	
		日本研究		2	1・2・3・4	
	留学支援	留学スタートアップ		1	1・2・3・4	(1)海外セミナー単位認定用

教育科目	留学英語入門		2	1・2・3・4	科目である海外研修A・B・C・D・Eについては、副題の異なる場合は複数認定することができる。
	英語圏留学入門		1	1・2・3・4	
	アジア圏留学入門		1	1・2・3・4	
	外国語としての日本語		2	1・2・3・4	
	留学フォローアップ		1	1・2・3・4	
	グローバル特講Ⅰ		2	1・2・3・4	
	グローバル特講Ⅱ		1	1・2・3・4	
	グローバル特講Ⅲ		2	2・3・4	
	グローバル特講Ⅳ		1	3・4	
	海外研修A		1	1・2・3・4	
	海外研修B		2	1・2・3・4	
	海外研修C		3	1・2・3・4	
	海外研修D		4	1・2・3・4	
	海外研修E		5	1・2・3・4	
	国際共修科目	Multicultural Project		2	
多文化交流プロジェクト			2	1・2・3・4	
共通教育科目	教養科目	哲学	2	1・2・3・4	
		倫理学	2	1・2・3・4	
		美学	2	1・2・3・4	
		芸術学	2	1・2・3・4	
		日本文学	2	1・2・3・4	
		西洋文学	2	1・2・3・4	
		日本語学	2	1・2・3・4	
		心理学	2	1・2・3・4	
		文化論	2	1・2・3・4	
		文化人類学	2	1・2・3・4	
		日本史	2	1・2・3・4	

		東洋史		2	1・2・3・4	英語リーディングⅥの中から1科目1単位を含む英語科目4単位以上、初修外国語科目2単位以上とする、共通教育科目計22単位以上を修得しなければならない。	
		西洋史		2	1・2・3・4		
		地理学		2	1・2・3・4		
		社会学		2	1・2・3・4		
		法学		2	1・2・3・4		
		政治学		2	1・2・3・4		
		経済学		2	1・2・3・4		
		統計学		2	1・2・3・4		(2)教養科目のうち、総合教養コースの各科目については、副題の異なる科目それぞれ1科目2単位を超えて修得することができない。
		情報社会論		2	1・2・3・4		
		物理学		2	1・2・3・4		
		化学		2	1・2・3・4		
		生物学		2	1・2・3・4		
		環境科学		2	1・2・3・4		(3)外国語科目の英語科目については、レベルにより履修の制限をする科目がある。
		数学		2	1・2・3・4		
		教養講義		2	1・2・3・4		
		総合教養講義a		2	1・2・3・4		(4)初修外国語科目の「言語と文化」及び「上級外国語」の各授業科目については、当該外国語のⅠ、Ⅱ、Ⅲ及びⅣの4単位を修得していなければならない。
		総合教養講義b		2	2・3・4		
		総合教養コース		2	1・2・3・4		
		英語リスニングⅠ		1	1・2・3・4		
外国語科目	英語科目	英語リスニングⅡ		1	1・2・3・4	(5)保健体育科目の実習科目については、8単位を超えて履修することができない。	
		英語リスニングⅢ		1	1・2・3・4		
		英語リスニングⅣ		1	1・2・3・4		
		英語リスニングⅤ		1	1・2・3・4		
		英語リスニングⅥ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅠ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅡ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅢ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅣ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅤ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅥ		1	1・2・3・4		

	アクティブ・イングリ ッシュⅠ	1	2・3・4
	アクティブ・イングリ ッシュⅡ	1	2・3・4
	実用英語実習Ⅰ	1	1・2・3・4
	実用英語実習Ⅱ	1	1・2・3・4
	英語ライティング研究 Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語ライティング研究 Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語ライティング研究 Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語ライティング研究 Ⅳ	2	1・2・3・4
	英語読解研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語読解研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語読解研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語読解研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	英語聴解研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語聴解研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語聴解研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語聴解研究Ⅳ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション 研究Ⅰ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション 研究Ⅱ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション 研究Ⅲ	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション 研究Ⅳ	2	1・2・3・4

	英語コミュニケーション研究Ⅴ		2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究Ⅵ		2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅰ		2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅱ		2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅲ		2	1・2・3・4
	英語語法研究Ⅳ		2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅰ		2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅱ		2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅲ		2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅳ		2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅴ		2	1・2・3・4
	資格英語研究Ⅵ		2	1・2・3・4
	英語プレゼンテーション研究Ⅰ		2	1・2・3・4
	英語プレゼンテーション研究Ⅱ		2	1・2・3・4
初修 外国 語科 目	ドイツ語Ⅰ		1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅱ		1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅲ		1	1・2・3・4
	ドイツ語Ⅳ		1	1・2・3・4
	フランス語Ⅰ		1	1・2・3・4
	フランス語Ⅱ		1	1・2・3・4
	フランス語Ⅲ		1	1・2・3・4
	フランス語Ⅳ		1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅰ		1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅱ		1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅲ		1	1・2・3・4
	スペイン語Ⅳ		1	1・2・3・4

		中国語Ⅰ		1	1・2・3・4	
		中国語Ⅱ		1	1・2・3・4	
		中国語Ⅲ		1	1・2・3・4	
		中国語Ⅳ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅰ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅱ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅲ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅳ		1	1・2・3・4	
		言語と文化Ⅰ		2	2・3・4	
		言語と文化Ⅱ		2	2・3・4	
		言語と文化Ⅲ		2	2・3・4	
		言語と文化Ⅳ		2	2・3・4	
		上級外国語Ⅰ		2	2・3・4	
		上級外国語Ⅱ		2	2・3・4	
	保健体育 科目	健康科学論		2	1・2・3・4	
		運動科学論		2	1・2・3・4	
		健康科学演習		2	1・2・3・4	
		運動科学演習		2	1・2・3・4	
		健康スポーツ実習		1	1・2・3・4	
		運動スポーツ実習		1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅰ		1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅱ		1	1・2・3・4	
主 専 攻 科 目	健康科学 部総合科 目	心理学統計法Ⅰ	2		1・2・3・4	心理学統計法Ⅰ2単位必修、 栄養と健康、食育入門、地域 食文化論の3科目のうち2科 目4単位選択必修計6単位以 上を修得しなければならない い。
		健康・医療心理学	2		1・2・3・4	
		食行動科学	2		2・3・4	
		心理学的支援法	2		2・3・4	
		栄養と健康	2		1・2・3・4	
		基礎化学	2		1・2・3・4	
		食育入門	2		3・4	
		地域食文化論	2		3・4	

	スポーツ文化論		2	1・2・3・4	
	コミュニケーション論 A		2	2・3・4	
	コミュニケーション論 B		2	2・3・4	
	スポーツ社会学		2	2・3・4	
	健康科学部特別講義		2	1・2・3・4	
	インターンシップ		2	2・3・4	
心理学関 連科目	哲学概論 I		2	1・2・3・4	
	哲学概論 II		2	1・2・3・4	
	倫理学概論 I		2	1・2・3・4	
	倫理学概論 II		2	1・2・3・4	
	法律学概論		2	1・2・3・4	
	政治学概論		2	2・3・4	
	国際法		2	2・3・4	
	国際政治学		2	2・3・4	
	現代経済入門 I		2	1・2・3・4	
	現代経済入門 II		2	1・2・3・4	
専門基礎 科目	心理学概論 I	2		1・2・3・4	(1)専門基礎必修科目13単位 及び専門発展必修科目15 単位を含む健康科学部総 合科目・専門基礎科目・専 門標準科目・専門発展科目 計78単位以上を修得しな ければならない。 (2)演習Ⅲ・Ⅳについては、演 習Ⅰ・Ⅱの単位を修得して いなければ、履修できな い。ただし、単位修得上当 該年度若しくは翌年度前
	心理学概論 II	2		1・2・3・4	
	心理学研究法	2		1・2・3・4	
	心理調査概論	2		1・2・3・4	
	心理学統計法 II	2		1・2・3・4	
	心理学実験	2		1・2・3・4	
	心理学調査実習	1		2・3・4	
	心理学基礎演習	1		2・3・4	
	心理学史		2	2・3・4	
	心理学外国語文献		2	2・3・4	
	心理学キーワードA		2	2・3・4	
	心理学キーワードB		2	2・3・4	

		心理情報処理Ⅰ		2	2・3・4	(3)卒業論文については、演習Ⅰ・Ⅱの単位を修得していなければ、履修できない。ただし、単位修得上当該年度に卒業可能な者については、この限りでない。
		心理情報処理Ⅱ		2	2・3・4	
		最新心理学講義		2	1・2・3・4	
		地域援助実践体験		4	2・3・4	
		心理学とキャリア形成		1	2・3・4	
専 門 標 準 科 目	心理 臨床 領域	臨床心理学概論		2	1・2・3・4	(4)最新心理学講義については、副題の異なる場合は複数履修することができる。
		人体の構造と機能及び 疾病		2	1・2・3・4	
		障害者・障害児心理学		2	1・2・3・4	
		ストレスマネジメント		2	2・3・4	
		心理的アセスメント		2	1・2・3・4	
		感情・人格心理学		2	1・2・3・4	
		心理療法論		2	2・3・4	
		認知行動療法論		2	2・3・4	
		司法・犯罪心理学		2	1・2・3・4	
		教育・学校心理学		2	1・2・3・4	
		発達臨床心理学		2	2・3・4	
		児童福祉論		2	1・2・3・4	
		福祉心理学		2	1・2・3・4	
		精神疾患とその治療		2	1・2・3・4	
	関係行政論		2	1・2・3・4		
		心理 調査 領域	社会・集団・家族心理学		2	1・2・3・4
			応用心理学		2	1・2・3・4
			集団力学		2	1・2・3・4
			組織心理学		2	2・3・4
			心理学統計法Ⅲ		2	2・3・4
	青年心理学			2	1・2・3・4	
	実験社会心理学			2	2・3・4	
		産業・組織心理学		2	2・3・4	

	心理学 科学 領域	動機づけ・感情心理学		2	1・2・3・4
		学習心理学		2	1・2・3・4
		知覚・認知心理学		2	1・2・3・4
		発達心理学		2	1・2・3・4
		進化心理学		2	2・3・4
		知覚心理学		2	1・2・3・4
		神経・生理心理学		2	1・2・3・4
		乳幼児心理学		2	2・3・4
		学習・言語心理学		2	2・3・4
	専門発展 科目	心理学特殊実習	1		2・3・4
		心理学応用実習Ⅰ	1		3・4
		心理学応用実習Ⅱ	1		3・4
		公認心理師の職責		2	3・4
		心理学統計法Ⅳ		2	3・4
		演習Ⅰ	2		3・4
		演習Ⅱ	2		3・4
		演習Ⅲ	2		4
		演習Ⅳ	2		4
		心理演習		2	3・4
心理実習		2	4		
卒業論文	4		4		

(2) 健康栄養学科

科目 区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
修 道 ス タ	全学共通 科目	修大基礎講座		2	1	(1)情報処理入門Ⅰ2単位を含む6単位以上を修得しなければならない。
		初年次セミナー		2	1	
		情報処理入門Ⅰ	2		1	
		情報処理入門Ⅱ		2	1	(2)修大基礎講座及び初年次

ン ダ ー ド 科 目		情報応用		2	2・3・4	セミナーは原則として1年次に、大学生活とキャリア形成は原則として2年次に履修するものとする。 (3)修大基礎講座は、再度の履修をすることができない。 (4)情報処理入門Ⅱ及び情報応用は、情報処理入門Ⅰの単位を修得していなければ履修できない。 (5)大学生活とキャリア形成は、再々度の履修をすることができない。 (6)情報処理入門Ⅱ及び情報応用については、副題の異なるものについて複数履修することができる。
		大学生活とキャリア形成		2	2	
グ ロ ー バ ル 科 目	留学生教育科目	日本語Ⅰ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅱ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅲ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅳ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅴ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅵ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅶ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅷ		1	1・2・3・4	
		アカデミック日本語		2	1・2・3・4	
		ビジネス日本語		2	1・2・3・4	
		日本研究		2	1・2・3・4	
	留学支援教育科目	留学スタートアップ		1	1・2・3・4	
留学英語入門			2	1・2・3・4		

		英語圏留学入門	1	1・2・3・4	B・C・D・Eについては、副題の異なる場合は複数認定することができる。
		アジア圏留学入門	1	1・2・3・4	
		外国語としての日本語	2	1・2・3・4	
		留学フォローアップ	1	1・2・3・4	
		グローバル特講Ⅰ	2	1・2・3・4	
		グローバル特講Ⅱ	1	1・2・3・4	
		グローバル特講Ⅲ	2	2・3・4	
		グローバル特講Ⅳ	1	3・4	
		海外研修A	1	1・2・3・4	
		海外研修B	2	1・2・3・4	
		海外研修C	3	1・2・3・4	
		海外研修D	4	1・2・3・4	
		海外研修E	5	1・2・3・4	
	国際共修科目	Multicultural Project	2	1・2・3・4	
		多文化交流プロジェクト	2	1・2・3・4	
共通教育科目	教養科目	哲学	2	1・2・3・4	(1)英語リスニングⅠ、英語リスニングⅢ、英語リスニングⅤの中から1科目1単位、英語リスニングⅡ、英語リスニングⅣ、英語リスニングⅥの中から1科目1単位、英語リーディングⅠ、英語リーディングⅢ、英語リーディングⅤの中から1科目1単位、英語リーディングⅡ、英語リーディングⅣ、英語リーディングⅥの中
		倫理学	2	1・2・3・4	
		美学	2	1・2・3・4	
		芸術学	2	1・2・3・4	
		日本文学	2	1・2・3・4	
		西洋文学	2	1・2・3・4	
		日本語学	2	1・2・3・4	
		心理学	2	1・2・3・4	
		文化論	2	1・2・3・4	
		文化人類学	2	1・2・3・4	
		日本史	2	1・2・3・4	
		東洋史	2	1・2・3・4	

		西洋史		2	1・2・3・4	から1科目1単位を含む英語科目4単位以上、初修外国語科目2単位以上とする、共通教育科目計22単位以上を修得しなければならない。	
		地理学		2	1・2・3・4		
		社会学		2	1・2・3・4		
		法学		2	1・2・3・4		
		政治学		2	1・2・3・4		
		経済学		2	1・2・3・4		
		統計学		2	1・2・3・4		(2)教養科目のうち、総合教養
		情報社会論		2	1・2・3・4		コースの各科目については、副題の異なる科目それぞれ1科目2単位を超えて修得することができない。
		物理学		2	1・2・3・4		
		化学		2	1・2・3・4		
		生物学		2	1・2・3・4		
		環境科学		2	1・2・3・4		(3)外国語科目の英語科目については、レベルにより履修の制限をする科目がある。
		数学		2	1・2・3・4		
		教養講義		2	1・2・3・4		
		総合教養講義a		2	1・2・3・4		
		総合教養講義b		2	2・3・4		(4)初修外国語科目の「言語と文化」及び「上級外国語」の各授業科目については、当該外国語のⅠ、Ⅱ、Ⅲ及びⅣの4単位を修得していなければならない。
		総合教養コース		2	1・2・3・4		
外国語科目	英語科目	英語リスニングⅠ		1	1・2・3・4	(5)保健体育科目の実習科目については、8単位を超えて履修することができない。	
		英語リスニングⅡ		1	1・2・3・4		
		英語リスニングⅢ		1	1・2・3・4		
		英語リスニングⅣ		1	1・2・3・4		
		英語リスニングⅤ		1	1・2・3・4		
		英語リスニングⅥ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅠ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅡ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅢ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅣ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅤ		1	1・2・3・4		
		英語リーディングⅥ		1	1・2・3・4		
		アクティブ・イングリ		1	2・3・4		

	ツシュ I		
	アクティブ・イングリ ツシュ II	1	2・3・4
	実用英語実習 I	1	1・2・3・4
	実用英語実習 II	1	1・2・3・4
	英語ライティング研究 I	2	1・2・3・4
	英語ライティング研究 II	2	1・2・3・4
	英語ライティング研究 III	2	1・2・3・4
	英語ライティング研究 IV	2	1・2・3・4
	英語読解研究 I	2	1・2・3・4
	英語読解研究 II	2	1・2・3・4
	英語読解研究 III	2	1・2・3・4
	英語読解研究 IV	2	1・2・3・4
	英語聴解研究 I	2	1・2・3・4
	英語聴解研究 II	2	1・2・3・4
	英語聴解研究 III	2	1・2・3・4
	英語聴解研究 IV	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究 I	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究 II	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究 III	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション研究 IV	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーション	2	1・2・3・4

		ン研究V		
		英語コミュニケーション研究	2	1・2・3・4
		ン研究VI		
		英語語法研究 I	2	1・2・3・4
		英語語法研究 II	2	1・2・3・4
		英語語法研究 III	2	1・2・3・4
		英語語法研究 IV	2	1・2・3・4
		資格英語研究 I	2	1・2・3・4
		資格英語研究 II	2	1・2・3・4
		資格英語研究 III	2	1・2・3・4
		資格英語研究 IV	2	1・2・3・4
		資格英語研究 V	2	1・2・3・4
		資格英語研究 VI	2	1・2・3・4
		英語プレゼンテーション研究 I	2	1・2・3・4
		英語プレゼンテーション研究 II	2	1・2・3・4
初修 外国 語科 目		ドイツ語 I	1	1・2・3・4
		ドイツ語 II	1	1・2・3・4
		ドイツ語 III	1	1・2・3・4
		ドイツ語 IV	1	1・2・3・4
		フランス語 I	1	1・2・3・4
		フランス語 II	1	1・2・3・4
		フランス語 III	1	1・2・3・4
		フランス語 IV	1	1・2・3・4
		スペイン語 I	1	1・2・3・4
		スペイン語 II	1	1・2・3・4
		スペイン語 III	1	1・2・3・4
		スペイン語 IV	1	1・2・3・4
		中国語 I	1	1・2・3・4

		中国語Ⅱ		1	1・2・3・4	
		中国語Ⅲ		1	1・2・3・4	
		中国語Ⅳ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅰ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅱ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅲ		1	1・2・3・4	
		韓国・朝鮮語Ⅳ		1	1・2・3・4	
		言語と文化Ⅰ		2	2・3・4	
		言語と文化Ⅱ		2	2・3・4	
		言語と文化Ⅲ		2	2・3・4	
		言語と文化Ⅳ		2	2・3・4	
		上級外国語Ⅰ		2	2・3・4	
		上級外国語Ⅱ		2	2・3・4	
	保健体育 科目	健康科学論		2	1・2・3・4	
		運動科学論		2	1・2・3・4	
		健康科学演習		2	1・2・3・4	
		運動科学演習		2	1・2・3・4	
		健康スポーツ実習		1	1・2・3・4	
		運動スポーツ実習		1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅰ		1	1・2・3・4	
		野外運動実習Ⅱ		1	1・2・3・4	
主 専 攻 科 目	健康科学 部総合科 目	心理学統計法Ⅰ		2	1・2・3・4	健康・医療心理学2単位必修、 心理学的支援法2単位必修を 含む、計6単位以上を修得し なければならない。
		健康・医療心理学	2		1・2・3・4	
		食行動科学		2	2・3・4	
		心理学的支援法	2		2・3・4	
		栄養と健康		2	1・2・3・4	
		基礎化学		2	1・2・3・4	
		食育入門		2	3・4	
		地域食文化論		2	3・4	

		スポーツ文化論		2	1・2・3・4	
		コミュニケーション論 A		2	2・3・4	
		コミュニケーション論 B		2	2・3・4	
		スポーツ社会学		2	2・3・4	
		健康科学部特別講義		2	1・2・3・4	
		インターンシップ		2	2・3・4	
専 門 基 礎 分 野	社 会・環 境と 健康	健康管理概論	2		1・2・3・4	(1)専門基礎分野必修科目40 単位、専門分野必修科目41 単位及びゼミナール科目4 単位、並びに専門発展分野 科目2単位以上を含む、健 康科学部総合科目・専門基 礎分野科目・専門科目・専 門発展分野科目・ゼミナ ール科目計87単位以上を修 得しなければならない。
		公衆衛生学	2		2・3・4	
	人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病 の 成 り 立 ち	社会福祉概論	2		2・3・4	
		地域包括ケア論	2		3・4	
		生化学Ⅰ	2		1・2・3・4	
		生化学Ⅱ	2		1・2・3・4	
		生化学実験	1		2・3・4	
		解剖生理学Ⅰ	2		1・2・3・4	
		解剖生理学Ⅱ	2		1・2・3・4	
		解剖生理学実験	1		2・3・4	
		臨床医学Ⅰ	2		2・3・4	
		臨床医学Ⅱ	2		2・3・4	
	臨床医学Ⅲ	2		3・4		
	食 べ 物 と 健 康	食品学Ⅰ	2		1・2・3・4	
		食品学Ⅱ（含食品加工学）	2		1・2・3・4	
		基礎分析実験	1		1・2・3・4	
		食品学実験Ⅰ	1		1・2・3・4	
食品学実験Ⅱ		1		2・3・4		
食品加工学実習		1		3・4		
食品衛生学		2		1・2・3・4		
食品衛生学実験	1		2・3・4			

		調理学	2	1・2・3・4
		調理学実習Ⅰ	1	1・2・3・4
		調理学実習Ⅱ	1	1・2・3・4
		調理学実習Ⅲ	1	2・3・4
専門分野	基礎栄養学	基礎栄養学	2	1・2・3・4
		栄養生理学実験	1	2・3・4
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2	2・3・4
		応用栄養学Ⅱ	2	2・3・4
		応用栄養学Ⅲ	2	3・4
		応用栄養学実習	1	3・4
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	2	2・3・4
		栄養教育論Ⅱ	2	2・3・4
		栄養カウンセリング演習	2	3・4
		栄養教育論実習	1	3・4
	臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	2	2・3・4
		臨床栄養学Ⅱ	2	2・3・4
		臨床栄養学Ⅲ	2	3・4
		臨床栄養学演習	2	3・4
		臨床栄養学実習Ⅰ	1	3・4
		臨床栄養学実習Ⅱ	1	3・4
	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	2	2・3・4
		公衆栄養学Ⅱ	2	3・4
		公衆栄養学実習	1	3・4
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2	1・2・3・4
		給食経営管理論Ⅱ	2	2・3・4
		給食経営管理実習Ⅰ (学内)	1	2・3・4

		給食経営管理実習Ⅱ (地域配食)	1		2・3・4
総合 演習		総合栄養演習Ⅰ	2		3・4
		総合栄養演習Ⅱ		2	4
臨地 実習		臨地実習Ⅰ (給食の運 営)	1		3・4
		臨地実習Ⅱ (給食経営 管理論)		1	4
		臨地実習Ⅲ (臨床栄養 学)		1	4
		臨地実習Ⅳ (臨床栄養 学)		1	4
		臨地実習Ⅴ (公衆栄養 学)		1	4
専門発展 分野		食品機能性成分の理解		2	3・4
		食品微生物学		2	3・4
		食産業の理解		2	3・4
		地域食産業演習		2	4
ゼミナ ー		卒業基礎ゼミ	2		3・4
		卒業ゼミ	2		4
		卒業年次セミナー		2	4